

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第42週 (平成20年10月13日～10月19日)

発行日：平成20年10月22日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

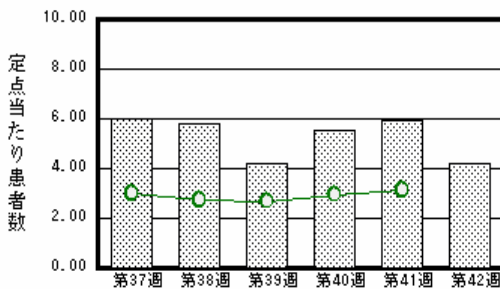
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

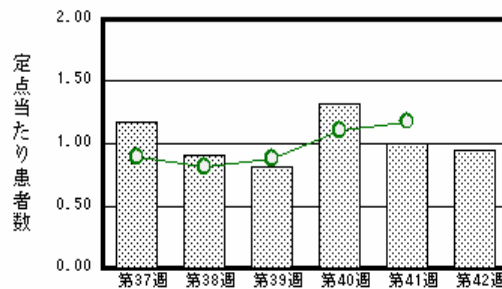
## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎92名(4.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎21名(0.95名) 流行性耳下腺炎21名(0.95名) 手足口病18名(0.82名) 突発性発しん18名(0.82名) ( )内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(92名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(21名) 流行性耳下腺炎(21名) 手足口病(18名) 突発性発しん(18名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は92名です。定点あたり報告数は減少しました(5.95名 4.18名)。地域別にみると、福井地区6.29、二州地区5.67名、丹南地区3.80名、坂井地区2.33名、奥越地区2.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は21名です。定点あたり報告数は減少しました(1.00名 0.95名)。地域別にみると、奥越地区2.50名、丹南地区2.00名、二州地区1.33名、福井地区0.29名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は21名です。定点あたり報告数は減少しました(1.32名 0.95名)。地域別にみると、丹南地区2.60名、福井地区0.71名、坂井地区0.67名、二州地区0.33名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は18名です。定点あたり報告数は減少しました(1.32名 0.82名)。地域別にみると、坂井地区4.00名、福井地区0.86名の順となっています。

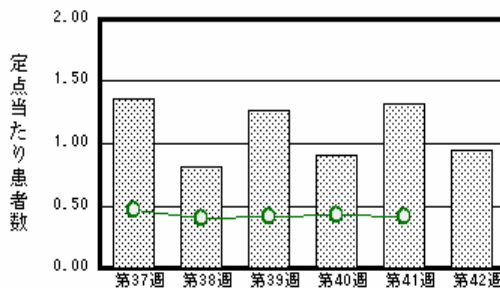
感染性胃腸炎



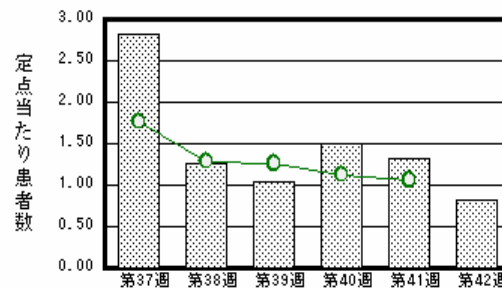
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



手足口病



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2008年第40週号(9月29日～10月5日)要点

発生動向総覧	<第40週> 百日咳の定点あたり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 第40週の定点あたり報告数は2週連続で増加して1.11となり、過去10年間の同時期と比較しても高い値となっている
病原体情報	ヒトから検出されているVero 毒素産生性大腸菌2008年 / インフルエンザウイルス2008年第27～40週 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン
速報	<通知> 赤痢菌等の菌株の送付について
海外感染症情報	南アフリカとザンビアでの原因不明疾患の発生 / 南アフリカ共和国とザンビアで認められた新しいアレナウイルス科のウイルス
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成20年 第42週      平成20年10月13日(月) ~ 平成20年10月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(41週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									113 0.02
小児科  (22)	RSウイルス感染症	4 0.57	4 1.33		1 0.50	7 3.50		16 0.73	21 0.95	1620 0.54
	咽頭結膜熱		1 0.33	3 1.00	2 1.00	2 1.00	2 0.40	10 0.45	8 0.36	620 0.21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29		4 1.33		5 2.50	10 2.00	21 0.95	22 1.00	3507 1.18
	感染性胃腸炎	44 6.29	7 2.33	17 5.67	1 0.50	4 2.00	19 3.80	92 4.18	131 5.95	9303 3.12
	水痘	7 1.00	1 0.33	1 0.33		1 0.50	2 0.40	12 0.55	12 0.55	1664 0.56
	手足口病	6 0.86	12 4.00					18 0.82	29 1.32	3161 1.06
	伝染性紅斑									147 0.05
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	1 0.33		3 1.50	8 1.60	18 0.82	18 0.82	2004 0.67
	百日咳					1 0.50		1 0.05	2 0.09	99 0.03
	ヘルパンギーナ	3 0.43						3 0.14	5 0.23	904 0.30
	流行性耳下腺炎	5 0.71	2 0.67	1 0.33			13 2.60	21 0.95	29 1.32	1224 0.41
眼科  (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜炎								1 0.33	367 0.55
基幹  (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		5 0.01
	無菌性髄膜炎		*						1 0.17	9 0.02
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50			1 1.00			4 0.67	3 0.50	222 0.48
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									18 0.04

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄は定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第42週 平成20年10月13日(月)～平成20年10月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			1				2				～5ヶ月				1			
～11ヶ月		～11ヶ月	2			11	1			7				～11ヶ月							
1歳		1歳	6	3	1	8	3	7		8			4	1歳						1	
2歳		2歳	4	1		8	2	7		1		1	2	2歳							
3歳		3歳		1		9	1	1					2	3歳						1	
4歳		4歳	1	3	3	15	3	2			1	1	4	4歳							
5歳		5歳	1		3	7	2						3	5歳							
6歳		6歳			3	6							4	6歳							
7歳		7歳			3	3		1					2	7歳							
8歳		8歳			2	2								8歳							
9歳		9歳		1	1	3								9歳							
10～14歳		10～14歳		1	2	11						1		10～14歳							
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳		20歳以上			3	2								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							1
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							1
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計		合計	16	10	21	92	12	18		18	1	3	21	合計				1			4
前期計		前期計	21	8	22	131	12	29		18	2	5	29	前期計		1			1		3
当期間/前期	***	当期間/前期	0.76	1.25	0.95	0.7	1	0.62	***	1	0.5	0.6	0.72	当期間/前期	***		***			1.33	***
増減数		増減数	-5	2	-1	-39		-11			-1	-2	-8	増減数		-1	1	-1		1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき